

2011年 6月 23日  
栄道老師への公開状

栄道老師

最近の正法寺の報告を見て私はこれを世論に訴えなければならないと言う結論に達しました。 私達の聞いた所によれば、貴方はご自分の鍵を使って正法寺の建物に入ろうとした所、理事会員によって鍵が取り替えられていた事を発見した。 貴方は理事会の禁止令を敢えて無視して、ZSSの地所を自分の私有物と弁えていたようですが、ああ、悲しいかな、私達は別に驚きはしません。 しかし老齡の師が“自分で建て” “自分自身の家”と考えていた道路脇に建っているその家から閉め出された - このイメージを想像すると強烈です。

貴方のみならず、この私達に迄及ぶ、決して終わる事のない恥辱に何時迄身を晒さなければならないのですか？ 貴方にとって、又禅スタディ ソサイエティにとって何時これが終わるのでしょうか？ 何もかも、全てが言い尽くされ、しつくされた今、何が残っていると言うのですか？

このため私は世論と共に貴方に訴えるため、この手紙を書くに至りました。 ZSSの将来と、私個人の貴方に対する同情のもとにこの手紙は書かれています。 これは真実“心の叫び”で、貴方を辱めるものでも攻撃するものでもありません。 敵意はありません。

\*\*

老師

貴方はどのように人びとの記憶に残りたいのですか？ 私達皆への形見は何なのですか？ 多年繰り返された貴方の評判は、ZSSを死滅寸前まで破壊し尽くし、貴方自身既に仏教界から葬られたと判断して良いでしょう - 残すべき何が残っていると言うのですか？ 歴史的記録をそのままに、再三繰り返された申し立てにも関わらず、貴方には現在貴方自身の威厳を再生する手立てが未だであると私は信じます。

この記録の、唯ありのままを見てご覧なさい。

手腕と野心旺盛な若い禅僧が数々のはっきりしない問題を日本に残し、ハワイへ来たと、皆の記憶に残りたいのですか？

ハワイの仏教団体で罪の判決を受けて、ハワイ逃避を余儀なくされた、刺激的な新しい禅の声として人びとの記憶に残りたいのですか？

貴方のイメージを支持し、鼓舞し、弁護する組織を築き上げ、歴代の理事会員を自らの弟子で固め、彼らを好き放題に利用し - 組織とは名ばかりで、ZSSの会員としての確証もなく、入会の手続きもなく、ZSSの進展等お構いなし、このような横暴な師として人びとの記憶に残りたいのですか？

毎日の朝の礼拝で貴方自身弟子と共に唱えた戒律を師の貴方が破り、そのため弟子達が相次いで修行と勉学の場から脱退していった、そのような師として人びとの記憶に残りたいのですか？ 何人の真剣な弟子、修行者達が貴方の言語に絶する女弟子達との交情のため禅堂を去り、又或はZSSへ来る事を中止したか？ 貴方自身の師が貴方に対して矛盾した感情を抱いていた事を覚えていますか？

貴方自身の嗣法の弟子を疎外し“追放”し - その名は永久に話に登る事も、弟子や在家修行者の眼に問われるべき仏法伝道の正当性を問う事も無い、そのような師として人びとの記憶に残りたいのですか？

正法寺の頭領として、禅堂に個人用アパートを設け、あのように住まい、数街区離れた所にこの禅堂を管理する高弟を10年間住まわせた、この高弟の住居は物置ほどの広さもなかった、貴方はそのような師として人びとの記憶に残りたいのですか？

非の打ち所のない指導者と言うのは、ZSS公衆への顔で、実際は彼の行動のため、最初の援助者、寄付者に疎外され、ZSSの財政的破滅を招いた、貴方はそのような師として人びとの記憶に残りたいのですか？

信頼、豊富な寄付、多くの人びとによる遺贈を受け、これらの人びとに謝意を表する荣誉が創立者会館に記念されています。貴方はこれら援助者の精神と寛大な趣旨を裏切った人間として人びとの記憶に残りたいのですか？

寺から引退を命じられ、鍵で閉め出され、それでもなおZSSに対して調停会議を要求し、聞く所によれば組織の破産、閉鎖を脅迫しているそうですが、そのような住持として人びとの記憶に残りたいのですか？

これらの全ては公式文書として記録されている事ばかりです。是等を貴方の伝記、また私達の伝記として残す事があなたの望みなのですか？

\*\*

老師

どうかこの事を考慮して下さい。

貴方の熱烈な精神と仏道への理解は、人びとの心に届き老弱問わず多くのアメリカ人達の考えを変えた、不断の禅僧として人びとの記憶に残る事も可能なのです。

アメリカへ臨濟禅をもたらし、ニューヨークの人びとの間で名を挙げ、貴方自身の大望を成し遂げ、貴方の布教のもとに人びとを従わせしめた、この大事業に生涯を捧げた禅僧として人びとの記憶に残る事も可能なのです。

貴方の忘れる事の出来ない法話、鋭い刺激的な質問は弟子達を感動させ、彼らの仏法への理解を深めせしめた、人びとはこのような貴方を記憶する事も出来るのです。

才気縦横な影響力のある僧として、多くの人びとを魅了し、大菩薩禅堂と正法寺の繁栄をもたらした、このように人びとの記憶に残る事も可能なのです。

仏道の勤勉な使者として、翻訳、出版、更に機会ある毎に人びとに知恵を授けた、このように‘人びとの記憶に残る事も可能なのです。

深遠な臨濟修行の伝統をこの海岸にもたらし、尋ね来る全ての人に教えを授けた、このような師として人びとの記憶に残る事も可能なのです。

これらも全て公式に記録されています。

と言う訳で、どちらの記録を選んでも良いし、別の物語を書いて終える事も出来ます。どうか私達が今後築いて行ける遺産を残して下さい。

\*\*

老師

この事を考慮して下さい：

力強い確かな行動で私達を感動させて下さい！

まず理事会を召集して集会と調停の準備をするのです。この一部として、貴方の法嗣、前弟子達も召集して下さい。初めに貴方の高踏的な圧力なしに彼らだけで対談させて下さい。又、このような事件を体験した他の仏教団体から人を招いてこの会議に参加してもらうよう理事会に勧めて下さい。ZSSに教団の改善を図るよう奨励して下さい；貴方の不在は権威に確実性と現実性をもたらしません。それで貴方の引退一括交渉をもっと公明正大に計って下さい。貴方の資格、権利なるものが、ZSSの資力に叶うものであるかどうか、私達は再確認せねばなりません。

貴方のマンハッタンの小さなアパートを、後で嫌疑や当てこすりのないように、公式に、法にもとづく住者、すなわち禅スタディ ソサイエティに即刻譲渡するよう考慮して下さい。

この転移を推進し、次いで退いて下さい。私達の一部の者にとって貴方は永久に師で、そのように考えている人びとは引き続き貴方の指導を求めるでしょう。他の者は、単に仏教徒の戒律と臨済禅の修行の一例と見るでしょう。

私達は最早、貴方の説明や謝罪は待っておりません、老師、しかし私達は貴方がZSSとの関係をきっぱり絶って移動してくれる事だけは考慮して頂く資格があると思っています。

目覚めて下さい老師！ 貴方は禅マスターではありませんか！ この避ける事の出来ない推移の時点で-  
-勇気を持って跳躍し、全てを変えて下さい。

合掌、  
ぞうげん